



地域の「家守り棟梁」になりたい社長が届ける...

ジェントル通信

4月号

[発行者]

株式会社ジェントルワーク

【本社】東大阪市若草町7-9

【箕面店】箕面市稲2-2-36

TEL: 072-200-2215

[発行日] 2025年4月1日 Vol.47

こんにちは。笠松です。
寒い時期もう終わりますねっ！

春の陽気に誘われ自然と気分も上がってきます。
桜の花を見ながらワクワクして暮らしてみてください。



モデルハウス見学

先日家族で、ぶらりとモデルハウス見学へ。
大手ハウスメーカーの家は、見るものほとんどが珍しくまるでホテルにでも来たような感覚を受けた。

妻と子供たちは大喜び！

地下室が欲しいだのサウナが欲しいだの夢が膨らみっぱなし(笑)まるでテーマパークみたいなはしゃぎよう。

僕はというと、家全体のバランスだったり使われている材料・施工方法などが気になる素直には楽しめていない...

その他営業さんが何を話しているのか聞き耳を立てたり、もはやスパイ状態！

個人的に気に入ったのは屋上にパター練習場があった家。お金があったら作ってみたいと夢見るのと同時に、

「雨漏りは大丈夫？そもそも年中屋上でパター練習する人おらんでしょ！」

とツツコミをいれ、現状そんな優雅な生活はできないことへの悔しさを覚えモデルハウスを後にした。

もし僕がモデルハウスを建てるなら実生活に近く現実的に家族が生活している様子が見える家を建ててしまおう。

ハウスメーカーが表現しているような、夢・ワクワク感はこのままで出せないだろうなあと感じ、僕たち家族が非日常を味わいたいなら、たまに行く旅行先のホテルで我慢しよう思うようにした。

今月の忘れられない失敗

営業としては失格？の巻



数年前、髭剃りを買いに近くの家電屋さんにくらっと立ち寄った時のこと、今すぐいるわけではないけどある程度買う覚悟は決めていった。

大体1万円から3万円くらいが目安。

営業されるのはめっぼう嫌いな僕だが、どの商品が自分に合っているかわからないときは営業さんに来てもらうことが多い。

苦手な営業のタイプは、こちらの話や説明を全く聞かず、ただひたすら商品の説明をする人。そして高額な商品に誘導しようとされると拒否反応を起こしてしまう。

そんな営業さん嫌いですよね？自社に問い合わせのあるテレアポ営業はほとんどその類です。

それが原因で、営業されるのが嫌いになった...

でも今回の営業さんは、一味違いました。ありとあらゆる僕の悩み事を聞いてくれて最後には、乾電池式の髭剃り(3000円)を勧めてきました。

「これで一度試してみてもいいですか？お客様の髭には合っていると思いますよ」

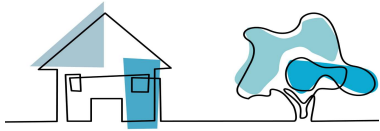
と、陳列していた物の中で一番安い物を提案してくれた。損得勘定なしに提案してくれたことに心が動き、いい気分で購入出来た。

帰り道、ふと思った。

あの営業さんは素晴らしい人だったがお店的にはどうなんだろうか？

僕が上司で仮に見ていたら、あとで呼び出して説教してしまうだろうなあ～

大丈夫なんだろうか？



今月のお宅

家は、その家族の暮らしを映す。
既に職業病だと自覚しながら...今日も
誰かの住宅を見て想うことを綴ってます

3年間リフォームに悩んでいたお客様。分譲マンション77m² 3LDKのお宅

夫婦、息子さんの3人暮らし。

現在旦那さんは単身赴任で実質2人。2年後に旦那さんが定年になり自宅にもどって来る、それと同じ時期に息子の独立。そんな背景があり奥様はリフォームを検討されていました。

相談を頂いたのは、去年の夏頃。

「旦那が単身赴任から戻ってくる前までにリフォームしたいのですが…全面リフォームする必要はありますか？」

「見るところまだまだ、新しいのでそこまで工事される必要はないのではないのでしょうか？そもそも旦那さんがいないとリフォーム内容も決めにくいのでは？」

「もちろん、電話で確認します。あと月に2度ほど休暇で帰ってきますので大丈夫です。」

こちらとしては仕事を沢山いただけるほうが嬉しいですが、旦那さんの考えと奥さんの考えが食い違ってしまったら本末転倒なので、今どうしてもリフォームしたいところから話を進めていきました。

何回か打ち合わせを重ねていくと旦那さんが在宅の時があり、見積内容について説明させてもらうことがありました。終止淡々と話を聞かれ、少し質問をされ最後に「いいよっ！」と一言。

家のコトは妻に任せてると言う意味か？そもそも奥さんには何を言ってもかなわないのか？あっさりしすぎてその意図は読み切れなかった。

最後に、奥さんに質問。

「どれくらい前からリフォーム検討されてましたか？」

「3年前から何度か業者さんに相談していました。」

奥さんの気苦労を考えると旦那さんが2つ返事したのが妙に納得できた。

春の大掃除でお部屋をキレイに

スプリングクリーニング

日本では、年末に行うのが一般的な「大そうじ」。実は、欧米などでは、この時期に大そうじをすることが多いのだとか。冬に比べて窓拭きや水回りのそうじも比較的苦にならず、汚れもキレイに落ちるのがスプリング・クリーニングのいいところ。



窓と網戸のそうじ

窓ガラスは、ガラス用洗剤を吹きかけたあと、かたくしぼった雑巾やスクイージーなどで汚れをふき取ります。仕上げは化学雑巾を使うとよりキレイに。一方、網戸を掃除するときは、スポンジに水をたっぷり含ませて上から下へ向かって汚れを落とします。かたくしぼった雑巾で水気をふき取れば完了。洗剤は使用せず、外側から拭くのがポイントです。

カビやホコリを徹底除去

春は静電気に悩まされることもなくなるので、ホコリを一掃するにはピッタリの季節。閉め切ったままの部屋のそうじやカーテンを洗うのもおすすめです。また、クローゼットや下駄箱、浴室などのカビは、春のうちに取り除いておくことで、梅雨時期に広がるのを防ぐことができます。